

賛助会員一覧 (順不同)

- | | | | |
|--|----------------------------------|---|-------------------------------|
| 関東国際高等学校
東京都渋谷区本町3-2-2 | 村山 サンドラー 先生
TEL: 03-3376-2244 | 目黒日大中学高等学校
東京都目黒区目黒1-6-15 | 天野 正貴 先生
TEL: 03-3492-3388 |
| 東洋高等学校
東京都千代田区神田三崎町1-4-16 | 石井 和彦 先生
TEL: 03-3291-3824 | 中村中学・高等学校
東京都江東区清澄2-3-15 | 江藤 健 先生
TEL: 03-3642-8041 |
| 桜丘中学・高等学校
東京都北区滝野川1-51-12 | 石田 修一 先生
TEL: 03-3910-6161 | 文教大学附属中学高等学校
東京都品川区旗の台3-2-17 | 千葉 悟 先生
TEL: 03-3783-5511 |
| 光英VERITAS中学高等学校
千葉県松戸市秋山600 | 川並 芳純 先生
TEL: 047-392-8111 | 金沢工業大学国際高等専門学校
石川県金沢市久安2-270 | 志鷹 英男 先生
TEL: 076-248-1080 |
| 麹町学園女子中高等学校
東京都千代田区麹町3-8 | 田邊 隆 先生
TEL: 03-3263-3011 | (株)私塾界
東京都豊島区東池袋1-39-1三善ビル3F | 山田 未知之 様
TEL: 03-3987-0838 |
| 春日部共栄中学高等学校
埼玉県春日部市上大増新田213 | 馬崎 郁朗 先生
TEL: 048-737-7611 | デザインオフィススズキ
千葉県柏市柏687-6 | 鈴木 学 様
TEL: 090-8104-0517 |
| 東京立正中学高等学校
東京都杉並区堀ノ内2-41-15 | 小泉 岳司 先生
TEL: 03-3312-1111 | (株)POPER
東京都中央区日本橋茅場町1-13-21-4F | 栗原 慎吾 様
TEL: 03-6265-0951 |
| 八雲学園中学高等学校
東京都目黒区八雲2-14-1 | 横山 孝治 先生
TEL: 03-3717-1196 | (株)塾と教育社
東京都新宿区下宮比町2-28-807 | 加藤 麻由美 様
TEL: 03-6265-6855 |
| 東洋大学京北中学高等学校
東京都文京区白山2-36-5 | 井出 秀己 先生
TEL: 03-3816-6211 | 教育開発出版(株)
東京都杉並区下高井戸1-39-12 | 糸井 幸男 様
TEL: 03-3304-5291 |
| 大森学園高等学校
東京都大田区大森西3-2-12 | 三浦 圭 先生
TEL: 03-3762-7336 | (株)クロノクリエイト
東京都渋谷区神宮前5-52-2-2F | 添田 大亮 様
TEL: 03-5468-6986 |
| 東京成徳大学中学高等学校
東京都北区王子6-7-14 | 大矢 忠和 先生
TEL: 03-3911-5196 | (株)声の教育社
東京都新宿区新小川町8-15 | 中村 千尋 様
TEL: 03-5261-5061 |
| 日本工業大学駒場中学高等学校
東京都目黒区駒場1-35-32 | 田上 克哉 先生
TEL: 03-3467-2130 | アロー教育総合研究所
東京都千代田区神田小川町3-8-5F | 古川 貴央 様
TEL: 03-3259-2851 |
| 青稜中学高等学校
東京都品川区二葉1-6-6 | 伊東 充 先生
TEL: 03-3782-1502 | (株)インフィニティライフ
東京都新宿区四谷4-3 エクシーナ四谷1001 | 高木 直人 様
TEL: 03-6380-5894 |
| 芝国際中学高等学校
東京都港区芝4-1-30 | 川上 武彦 先生
TEL: 03-3451-0912 | デジタルハリウッド(株)
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティアカデミア4F | 西 彩音 様
TEL: 03-5289-9267 |
| 駒込中学高等学校
東京都文京区千駄木5-6-25 | 河合 孝允 先生
TEL: 03-3828-4141 | ライフイズテック(株)
東京都港区南麻布2-12-3 南麻布ビル1F | 辻 優徳 様
TEL: 03-5877-4879 |
| 愛国中学高等学校
東京都江戸川区西小岩5-7-1 | 高橋 英夫 先生
TEL: 03-3658-4111 | FLENS(株)
東京都港区港南2-16-5 NBF品川タワー5F | 久野 隆志 様
TEL: 03-5718-7500 |
| 品川学藝高等学校
東京都品川区豊町2-16-12 | 伊庭 崇 先生
TEL: 03-3786-1711 | (株)ウーマンプラスアルファ
東京都中央区銀座7-13-6 サガミビル2F | 菊地 香江 様
TEL: 03-6403-9067 |
| 立正大学付属立正中学高等学校
東京都大田区西馬込1-5-1 | 今田 正利 先生
TEL: 03-6303-7683 | (株)ブロッサム横浜
東京都町田市南町田3-11-25 | 平川 基樹 様
TEL: 042-788-8739 |
| 二松学舎大学附属高等学校
東京都千代田区九段南2-1-32 | 車田 忠継 先生
TEL: 03-3261-9288 | 教育百貨店
神奈川県横浜市西区浅間町1-14-16 プルーローズ802 | 平野 夏紀 様
TEL: 090-6574-3010 |
| 自由学園 中等科・高等科
東京都東久留米市学園町1-8-15 | 更科 幸一 先生
TEL: 042-422-3111 | SRP教育研究所
東京都中央区月島4-18-12 桶彦ビル2F | 伊丹 龍義 様
TEL: 03-6204-2436 |
| 京華学園
東京都文京区白山5-6-6 | 今野 巖 先生
TEL: 03-3941-6493 | (株)Lacicu
東京都千代田区東神田1-2-10 泰岳ビル5階 | 服部 悠太 様
TEL: 03-5829-6992 |
| 武蔵野大学千代田高等学校
東京都千代田区四番町11 | 岡田 孝子 先生
TEL: 03-3263-6551 | | |



全日本私塾教育ネットワーク

私塾ネット 広報

第85号

(2024年6月号)



カーネーション (ナデシコ科・原産地南ヨーロッパ)



全日本私塾教育ネットワーク

理事長: 田中 宏道 (LAPIS鎌ヶ谷) TEL: 047-443-1010
センター事務局: 長江 広紀 (英数学院) TEL: 044-788-7556
〒211-0044 神奈川県川崎市中原区 新城5-9-25 英数学院内
<https://shijuku.net>

理事長コラム



さらに内部活性を計る令和6年度

中が盛り上がりれば外も喜ぶ。天岩戸にお隠れになった天照大神をお誘いするように。人の温もりを感じる組織作り・教育業界でのハブの役割を追求する。

「学びを通じて人と人とを繋げる私塾ネット」です。全国をまたぐ最大級の学習塾民間団体である「私塾ネット」は設立24年目を迎えました。学習塾の活動を30余年にわたって支えてきた「全国私塾連盟」「全日本私塾協会」「日本私塾会」の3団体が2001年に大同団結して発足してから24年目に入ったのです。大同団結前から数えると55年以上に渡り学習塾の活動を支えてきたこととなります。

思いもよらず理事長を拝命し「どうせ死んじゃうんだから何でもおやりなさい」と背中を押されて2年が過ぎました。そして畏れ多いことにこの先2年もまた続けておやりなさいと各エリア代表をはじめ役員の方々が4月の代表者会議で後押ししてくださいました。非力な自分を後押ししてくださるなんてなんと有難いことでしょうか。伝統ある組織の中で活躍された歴代理事長、山口先生、谷村先生、鈴木正之先生、湯口先生、仲野先生。そのあとを受けていったい自分は何かできるのか?と改めて自分に問うています。

コロナが落ち着いてきた昨年4月に活動方針を記しました。

1. 在籍する会員が会員であることを喜べる活動を最優先します。
2. 人と人とを繋げるために、たとえ極少数人数でも小さなイベントを重ねてまいります。参加したいと思う企画や参加しやすい企画を作ります。
3. 「人の温もりを感じる」コミュニケーションを心がけ、会員のみなさまが今まで以上に私塾ネットにいて良かったと言ってもらえる団体になりたいです。
4. 何らかの理由で活動になかなか参加できない方に「人の温もりを感じる」声かけ・訪問などを優先したいです。
5. 私田中をはじめとするセンター役員は今までの広い人脈を活かし、会員・非会員・業種にもとらわれず、他団体や他塾・他社との交流を積極的に行い縁を深めるとともに、参加しやすい企画（主に研修）を数多く立てて人の縁を繋げる活動に邁進してまいります。
6. 今まで明るく楽しい私塾ネットでしたが、さらに明るく楽しく活動すれば、その良さがじわじわとしみ出し、惹かれる存在になるはず。そうすれば必ずと会員数も増えると信じます。
7. 業界（仲間）が素敵な方向に進むように、そして、いろいろなことを教えてくださった先輩たちへの恩返しのために少しばかりですが動いてまいります。

改めて読んでみると、ほんの少しはできたこと、全くてい

田中 宏道 (LAPIS鎌ヶ谷・千葉県)

ないことがあります。この先2年もこの7つを肝に銘じて頑張ろうと思いましたが。会員の皆さまにお会いできるチャンスは年に数回しかございません。その貴重な時間を大切に大切に過ごしたいです。振り返ってみて歴代理事長がされていたことにも改めて気づきました。それは理事長時代だけに限って業界のために働いたのではなく、日頃からずっと業界や周りの人のために働いていらしたのだと。少しでも見倣ってみたい。せつかくいただいた会員のみなさまとのご縁です。これからもずっとよろしくお願ひ申し上げます。日々是好日。一期一会。

以下、センター行事メインの4月の全国研修会と年4回の広報に加え、今年度の企画です。他団体様の企画も含まれます。

- 1) 八戸に行きたいです！ 畑山先生と相談します。
- 2) 「塾人・先生・大人のための歴史勉強会」昨年6月から20回の開催です。

自国日本を語るのに非常に役立つ講座です。日本人の教養として歴史が学べます。塾人・先生にこだわらず、全ての方にお薦めします。今年度は毎月第一日曜日に池袋で開催しています。いよいよ江戸末期から現代に入ります。敗戦した日本の教科書ではいまだに記されていない事実や歴史の見方を学ぶことができます。オンラインや録画でも受講できます。1回だけでもぜひ受講してください。

- 3) 縄文東北ミステリーツアー 6月21日(金)～23日(日)
学者さんたちが同行してご案内くださいます。「新しい歴史教科書を作る会」さんの主催です。すみません。田中は行けません(泣)。

- 4) 歌舞伎鑑賞会 6月24日(月) @京都南座
田中が玉三郎さんの舞台を観に参ります。ご一緒される方はいらっしゃいませんか？

- 5) 国家百年の計の会 8月17日(土) @東京立正中学・高校
野田佳彦元総理、山田宏参議院議員、前原誠司衆議院議員、中田宏参議院議員など政治家の方々と高校生・会場参加者が日本の百年先の将来に向けて今何をすべきを話し合い、日本の将来をさぐります。仲野さんと私が企画にかかわっています。みなさん、生徒さんを連れてご参加ください。オンライン参加もあります。私塾ネットでご講演いただいた上甲晃先生の「志ネットワーク」さん主催です。

- 6) さいたま市大宮国際教育中等学校 訪問
中2で英検準2級は当たり前のようにとってしまう公立学校です。理想の学校ここにあり。ぜひ多くの方に見ていただき、理想の学校を近くに作ってください。昨年実現できなかった企画です。9月以降に考えています。

- 7) 国際高専(金沢) 訪問
学校法人金沢工業大学が運営する私立高専です。授業は英語で行われるようです。英語が得意でなくとも構わないそうです。百聞は一見に如かず。9月30日(月)の予定です。「教育研究会」さまの主催する勉強会に便乗させていただきます。

- 8) 昨年に引き続き その他
谷根千(谷中・根津・千駄木) 遠足。プチランチ会。歌舞伎・能・狂言鑑賞・LIVE参戦など少人数でよいので、楽しめるものやってみたく。

お楽しみに。

エリア通信



エリア東北代表 佐々木 康 (やまばと学習館・青森県)

令和6年春。エリア会員間でも、塾の新学期スタートに加えて、新しい環境での指導が始まりました。

『ふくし英数教室』の福士明美先生は、昨年勤務校が変わりましたが、非常勤講師として引き続き公立中学校にて、午前中に英語の指導を行っています。

また私、佐々木も非常勤講師として、午前中に公立の小学校で指導を行っております。福士先生も私も、教育委員会から直接ご連絡を頂いて勤務をする機会を頂きました。

私の指導教科は小学5・6年生の社会と、小学2・3年生の図画工作です。教員免許を所持しているのですが、大学では美術専攻(プラス・小学校教諭免許)でした。週5日、非常勤講師のリミットである15.5時間いっぱい指導です。これまで学級担任のTTとしてお手伝いをしたことはあったものの、小学校の教壇に立つ指導するのは初めての経験です。

小学5・6年生の社会の指導では、自塾でも活用している『教科書や資料類の、プロジェクターによる黒板への投影』と、『chromebookをモニターと同期し、映像および調べ学習スライドを映す』ことで進めています。4月は主に子どもたちのPCの操作やスライド作成のレクチャーを、5月に入ってから、通常の学習指導に加えて、班ごと、あるいは個人で調べ学習を行っています。夏休み前には、いくつかの単元の中からプレゼンをしてもらい、表現力を育成する学習にしたいと考えています。

また、こちらは指導が初めてとなる、小学2・3年生の図画工作です。とにかく準備が大切と痛感しました。週末は、事前に「お手本」と称して作品をつくり、授業時は道具の扱い方に注意しながらの指導です。まだ使い方の慣れていない水彩絵の具については、後始末も考えると、45分の授業はあっという間です。子どもたちが



「楽しい!またやりたい!」といった感想を言ってくれるのが本当にうれしい限りです。

勤務から1か月半が経ちましたが、現場で感じるのは、毎日が本当に忙しく、現場の先生方の苦労がよくわかりました。教科の指導以外にも、ご家庭との連絡(連絡帳でのやり取り)や行事の計画、生徒指導など、やらなければならない事が山ほどあります。特に今の時期は、運動会の準備です。小学生の低学年などは、体力的な問題もあり、練習のあとの授業はなかなか進められません。それでも、子どもたちの良い所を見つけ、励まし、学級を引っ張る先生の姿は素晴らしく、見習うべき姿だと思います。

教室での授業のほかにも、7月には青森市の世界遺産「三内丸山遺跡」での校外学習があります。何度も訪れた遺跡ではありますが、この機会に生徒と共に学んで、また子供たちが、学んだことをしっかりとまとめて発表できるよう、指導をしたいと思ひます。



エリア関東代表 渡辺 浩 (渡辺塾・東京都)

令和6年5月15日(水)午前10時30分から第24回全日本私塾教育ネットワークエリア関東会員総会がオンライン(ZOOM)形式で執り行われました。

今年の議題は令和5年度活動報告及び決算報告、そして、令和6年度活動予定及び予算につきまして全会一致でご承認いただきました。当日お忙しい中ご出席いただきました先生方、そして委任状をお書きくださった先生方、本当にありがとうございます。残り1年の任期を全力で活動してまいりますので、今後ともご指導・ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

さて、令和5年度の活動に新たに加えた活動と変更した点につきまして改めて詳しくご報告申し上げます。まず1点目ですが、既に第1回を4月18日(木)に「のびのび学習教室」様(長原先生塾舎)で訪問研修させていただきましたが、この訪問研修会を積極的に行うことといたしました。かつてエリア関東ではこの訪問研修会を定期的に行い、そちらの塾での取り組みや運営の仕方など様々なことを学ばせていただきました。コロナもひと段落した今、もう一度原点に立ち返る意味も含め、積極的に訪問研修会を企画してまいります。なお、6月12日(水)には神奈川の「阿部塾」様(阿部先生塾舎)に伺わせていただくことになっております。次号の広報誌で感想等書かせていただきます。

2点目はオンラインサロンの開催です。教務的な内容はもちろんのこと、経営面や税制度、運用や積立といった資産運営など幅広いジャンルのサロンを不定期に開催いたします。こちらはご興味のある会員だけで構わないと考え、少人数でも開催してまいります。なお、こちらはエリア関東会員だけでなく、他エリアの先生方にもご案内いたしますので、ご興味があればぜひご参加ください。

3点目はデジタルスキルの向上を図るべく、映像授業の使い方や作り方、会員だけが閲覧できるデジタルチャンネルの開設を目指してまいります。エリア関東では一昨年に映像コンテンツの作り方の研修会を行わせていただきました。当時はまだ映像授業やデジタルチャンネルに若干の抵抗感のようなものがありました。ご承知の通り、映像コンテンツやICT教材のシェアは拡大しております。そのような事業を専門とする業者様も少なくありませんが(私塾ネットの賛助会員にも多数いらっしゃいます)、塾としてもデジタルスキルをもっと向上させてもよいのではないかと考え、エリア関東が研修会を通じてリードしていきたく考えております。将来的には公式HPにデジタルチャンネルを開設して、会員の方が自由にみられるよう整備してまいります。

4点目は私塾ネットセンターに関することなのですが、来年は私塾ネット25周年なので、25周年記念大会の開催を提案したいと考えます。また、「理事制・理事会」も併せて提案させていただきます。そして、時流を考え、平成30年の改訂を最後に見直されていないエリア規定の改訂も提案してまいります。令和6年度も引き続き他エリアの代表とも密に連絡を取らせていただきながら、またご協力を頂きながらエリア関東を盛り上げてまいります。今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



エリア中国代表 西本雅明
(パワーゼミ西本・広島県)

5月の定例会は参加者が3名でした。学校説明会と重なるなど様々な理由で欠席者が多くありました。塾は特に最近、年中やたらと忙しいですね。僕自身はNPO、一般社団、福山私塾連盟、広島県学習塾協同組合と地元だけで4つ所属していますので、行事が良く重なります。

先月のある日曜日などは午前中に主宰するソフトボールチームの公式戦と会議が重なり、残念ながらソフトボールをパス。(昨年度我がチームは小さなリーグですが年間チャンピオンです)。午後は学習塾協会の会議1件、地元の会の総会が2件あったので、総会を1件パス。夕方は懇親会と2次会が2件ずつあり。それぞれ2次会はパスしましたが、懇親会だけは2件とも連続で出席。重なってしまった協同組合の一泊二日の博多への旅行は泣く泣くパス。ホテルも新幹線もすべてキャンセルしました。翌日は学習塾協会の仕事で尼崎市と伊丹市に高速道路で片道3時間の出張です。朝6時に出発し福山に戻ったのは16時です。そこから今度は片道1時間半かけて山間部の学校の学習支援をして、帰宅したのが23時。トータルでドライブだけで9時間という阿保みたいな一日でした。この時期は各学校説明会や塾にやってくるお客様など、スケジュール帳を見るのも嫌になります。おまけに自分たちが主催する「進学情報フェスタ」があり、自分の首を自分で締めているようなものです。最近、座右の銘を「貧乏暇無し」に、そして好きな言葉は「他人の不幸は蜜の味」にしました。(エリア通信を考えながら、愚痴しか浮かびません)

7月定例会は研修会です。「生成系AIを塾の授業にどのように取り入れるのか」というテーマで、広島工業大学情報工学科にAIを用いた授業モデルを考えてもらいました。小・中・高の各教科について具体的な内容になるよう依頼しました。場所は広島工業大学(広島市)をお借りします。生成系AIの最終的な研修会にしたいと考えていますので、会員塾の講師の先生方にも多数で参加していただきたいと思っています。

先日見学させていただいた広島工業大学は、自習できる広いスペースがあり、それぞれが山小屋風やカフェ風など、趣向を凝らした作りになっています。また、360度映像が写せる空間があったり、いろいろな場所でプロジェクターが使えるようになっていたり、大勢で囲める大きな机が置いてあったり、高さや観葉植物の配置で人の目を気にせず勉強できるスペースなどがあり、学生たちの学びの変化に適応した環境作りがなされています。大学の設備や学習スタイルを見ることで、塾の目指すべき姿が少しずつ見えてくるのではと感じました。



エリア四国代表 小野 昭
(小野塾・香川県)

まずは、4月の全国研修会お疲れ様でした。前回もでしたが、今回も龍井先生の情熱あふれるご高話でございました。いい刺激をいただきまして、改善点を意識しながら日々仕事をしている近況でございます。本当にありがとうございました。

さて、四国からは今春の香川県公立高校入試についての報告をいたします。香川県の公立高校一般入試は、3月7日学科試験、8日に面接試験が行われました。入学定員は5917名で昨年の5954名と比べて37名の減少です。観音寺第一、観音寺総合で定員の増加があり、琴平、高松商業などで定員が、減少しました。競争倍率は進学学校である高松高校が1.06倍、丸亀高校が1.01倍となり、いずれも昨年より倍率が低下しました。香川県下の最高倍率は多度津高校海洋生産科の1.94倍でした。

問題傾向としましては、数学が6頁、英語が7頁、理科・社会はともに14頁ずつであり、問題の分量は変わりありません。国語の作文では、選択肢から大まかな方針を選び、方針に基づいた具体的な提案を書かせる形式の問題となり、昨年までの具体的な意見をふまえて答えるものとはやや異なる形式になりました。数学では、関数について立体上を点が移動する場合の面積・体積を計算する問題が出題され、規則性問題では例年は誘導形式の小問に続いて出題されるものが、誘導なしで答えさせるものになるなど、やや解きにくい形式のものが多くなりました。社会では記述問題が9題と例年通り多く出題され、裁判制度や地方自治でも詳しい制度理解が要求されました。また、社会ではSDGsに関する問題、理科でもプラスチックゴミの環境への影響を問う問題など、近年の時事問題を意識した分野からも出題されました。英語の英作文では複数の選択肢から自分の意見を選んで理由を答える問題で、4年連続同様の形式でした。

3年前より実施されているインフルエンザ等での欠席者に対する追検査は3月16日・17日に実施されました。新型コロナウイルスの5類移行にともない、昨年まで実施されていたコロナのための特別な追検査は実施されないことになりました。

新年度も始まりました。職員一同、新たな気持ちで張り切って授業をいたしております。少子化にも負けないように、工夫をしながら頑張っております。各先生方も、これを読まれる頃には夏期講習の準備等で忙しくされていることと思います。天候不順のみぎり、くれぐれもお体を大切にしてください。



中学3年生授業風景(小野塾)

私塾ネット中国 汗かき宮島歴史散歩

仲間たちと出発、宮島棧橋(2023年11月)



文:河浜 一也(学習共同体グループ・私塾ネット副理事長)

2023年「私塾ネット中国」秋の研修会は、前年の福山市鞆をご案内させていただいた「鞆の浦」歴史散歩に続き、今年は世界遺産厳島の「宮島」歴史散歩のご案内をさせていただきました。まずは棧橋近くで記念撮影。あれ人数がちよっと足りないぞ。田中理事長はおられるなあ。この後すぐに合流された渡辺浩先生を除いても、まだ足りない感じ…。記念撮影後、全員そろって出発。

宮島は、島自体がご神体。あっちこちに歴史の痕跡があります。

誓真さんの誓真釣井

さて、最初にご案内したのは、江戸時代のお坊さん、誓真さんが掘り当てた港町の誓真釣井(せいしんつるい)、井戸です。

彼は、水不足に苦しむ島民のため、井戸を十ヶ所も掘りました。この井戸は当時の海岸線から数メートルの位置。こんなところに真水が出るなんて、まるで奇跡です。この井戸はお店とお店の間の細い路地の奥にあり、観光客はほとんど足を踏み入れません。まずはこの井戸を案内して、歴史家河浜の実力を示したのです(笑)。

平安時代の表参道・山辺の小径

次にご案内したのも、観光客の姿のない道です。宮島で最も古い厳島神社への参道の一つ、「山辺の小径」(やまべのこみち)。途中の女人坂を歩きました。河浜が大好きな道のひとつです。

女人坂にある古仏には趣があります。いくつかの野仏や「乳地蔵」と呼ばれるお地蔵さんは優しいお顔です。



さて、平安時代、平清盛は、高倉上皇と娘であり高倉天皇の中宮であった建礼門院徳子を連れて宮島を参詣していま



河浜 一也(写真中央)

す。その頃の海岸線は、一番山に近いその道の辺りだったのです。高倉上皇の一行は、島の浦をめぐりながら、この辺りまで船で見物に来ています。

大規模な根継ぎ補修を終えた大鳥居

ここからいっきに海岸にでて、御笠浜(みかさのはま)というところから、厳島神社を目指します。その前に大きく美しく建つのが大鳥居です。御笠浜から見た大鳥居は宮島八景の一つ。その大鳥居は、一見すると足元が海底に埋め込まれているように見えますが、実は、浜には、鳥居が沈み込まないように杭を打ち、その上に敷石を敷いた上に置かれているだけで、柱の重みで立っています。まったく驚きです。高さ十六メートルは奈良の大仏と同じ高さで、平清盛が、海上社殿を創建した平安時代末期には、もう建てられていました。現在の鳥居は8代目、明治の最初に建てられたもので、おとしまで大補修をしていたんです。

鳥居に掲げられた額には、神社側に『伊都岐島神』と、沖側には『厳嶋神社』と書かれています。幕末の討幕軍の総大将であった有栖川宮熾仁親王の揮毫によります。親王は、江戸末期、將軍家茂のもとに降嫁した和宮様の元許婚(いいなすけ)としても有名な人物で、名目上の総大将とはいえ、その和宮様の住む江戸へと進軍する運命となろうとは、運命の皮肉でしょうか。明治の初めごろは時の人だったんでしょうね。

五重塔と千畳閣

つぎに塔の岡という厳島神社を見下ろす岡を訪ねました。そこに建ち宮島の空を支える五重塔は大変美しく、私はいつも、日本で一番きれいな姿を持った五重塔だと紹介しています。そしてすぐその隣にある千畳閣は、豊臣秀吉の命令で建てられた大伽藍です。その圧倒されるような大きさはすごい、中には江戸時代以降に神社に寄進された大絵馬の額もかけられています。実はこの建物は未完成です。で、天井も張ってありません。

千畳閣を渡る風に吹かれながら、西側の廊下の敷居に座ると、春には山のあちこちに桜が見え、秋には山々の紅葉と目の前の銀杏の巨木が黄色に染まるのが見えます。

厳島神社

平安時代、平清盛は、この広島の国司(安芸守)となったことをキッカケに厳島神社を、大きく建て直しました。厳島神社を平家の氏神にし、この壮大な海上社殿を建てさせました。国宝の平家納経をおこない、この地方の郡司で厳島神社の宮司でもあった実力者とともに後白河法皇や高倉上皇の参詣を受け入れ、この神社で大接待を展開をしています。観光誘致の先駆者ですね。

当時の貴族たちは、自分の家の敷地に大きな池を作り、その池に張り出す形で屋敷を建てました。このような当時の様式の建物は、京都の宇治市にある平等院鳳凰堂で見ることができます。十円玉の表に書かれていますので皆さんにもなじみがあるかもしれません。この様式が寝殿造ですね。その池のかわりに、瀬戸内海を池に見立てて、神社を建てたわけですから、清盛のスケールの大きさを感じます。

厳島神社の回廊は、土足で歩ける国宝です。順路に沿って説明しながら先へと進んで…。

厳島神社にはいくつもの神社がまつられ、回廊でつながっています。神社の集合体のようなもんですね。最初に見えるのが客神社(まろうどじんじゃ)です。進行方向左に奥から本殿(ほんでん)・幣殿(へいでん)・拝殿(はいでん)が並んでおり、祓殿(はらいでん)は進行方向右側にありますが、これら各社殿は、すべて国宝です。

そのまますすぐ進むとその最奥、朝座屋の斜め前あたりから、沖の大鳥居を見る景色は絶景です。夜、回廊に燈明を炊くと、本殿と客神社の両方からの燈明が海に向かって左右から延びるため、夜の景色のベストポイントでもあります(写真)。また清盛のころ千人もの僧が回廊に並び、燈明の下で読経したという催しを行っています。「千僧供養・万燈会」です。平安の夜の光のページェントですね。その際には、清盛が座って景色を眺めたとされている場所がそのベストポイントでもあります。その場所に行くとき河浜が説明する前に福山市の広島若竹塾の佐藤先生が、すくくとそこに立たれて、さすがに良い位置を感じられたのだなと感服。



その後、いろいろ説明を重ねながら、平舞台・高舞台・本社本殿と見学の後、さらに細い回廊通路でつながった天神社(学問の神様)にも参拝。塾に通う受験生たち全員の合格を祈りました。

その後、表参道商店街で自由行動。もみじ饅頭、握り天、焼きがきなどの食べ歩きを楽しまれた様子。夕食の歓談も楽しいものとなりました。

私塾ネット第21回 全国塾長・職員研修大会報告

[2024.4.21]

文: 広報部長 宮澤 歩



たつい きょうじ
講演: 龍井 郷二先生
(株式会社STEP 代表取締役会長)

① 絞り込み

ステップの最大の特徴は「絞り込み」にあります。神奈川県に限定し、公立中学・高校生をターゲットに絞り、集団指導のライブ授業に専念します。これにより、知識の蓄積と高品質な授業の提供が可能になります。講師はすべて専任とし、教務の質を高める体制を整えています。

証します。特に女性の働きやすい環境づくりに力を入れています。

⑤ 社員のモチベーション向上

ステップでは、生徒を伸ばした教師が評価され、技術に優れた教師がリスペクトされる文化を築いています。スクールでの実績評価や高水準の給与、管理職系と専門職系の選択肢を用意し、透明性のある会社運営を心がけています。

⑥ 高校部の成功要因

ステップの高校部が伸びている理由は、公立高校の実情に応じた取り組みを行い、授業以外の相談に乗れるチューターを手厚く配置している点にあります。また、校舎単位でライバル校に勝つ意識を持ち、大学受験ステップの基盤づくりに約20年をかけています。

⑦ 2040年への展望

少子化対策として、教務力の強化やスクールの再配置を進め、定員削減と授業料の調整を検討しています。「ゆっくり急ぐ」という合言葉のもと、長期的な視点での取り組みを継続します。

これらの取り組みを通じて、ステップは地域で信頼される学習塾として成長を続けています。



木島 文義先生

湘南ゼミナール創始者。龍井先生とはライバル関係であったが湘ゼミを辞められてから龍井先生との教育に対する考えに意気投合し、現在、ステップの社外取締役として、辛口の意見を発しているらしい。

② 強みの仕組化

ステップでは、授業の質を向上させるための仕組みが整っています。授業のビデオを見て改善点を話し合い、教務に関するメールが毎日共有されることで、教師全員が同じ意識を持ち続けることができます。また、教師は常に新人の気持ちで研鑽し、「初心忘るべからず」の精神を大切にしています。トップが授業に関心を持ち、生徒のアンケートを丁寧にチェックすることも重要なポイントです。

③ 地元に強い塾の特徴

地域で強い塾には、温かみのある塾長や優れた教務力を持つ塾、SNSなどで際立った発信力を持つ塾があります。ステップはYouTubeを活用しています。これらの塾は、当たり前のことをしっかりと実行することで信頼を築いています。

④ 働きやすい職場環境

ステップは「授業が好きの人」にとって働きやすい職場を目指しています。授業準備に時間を割ける自由度や自己研鑽の場を提供し、収入面でも家庭を支えられるレベルを保

全国研修大会の感想



阿部先生

私は、神奈川県大手学習塾の臨海セミナーで10年勤務しております。専任講師1年間、教室長7年間、ブロック長2年間です。その間に臨海セミナーを退職して、STEPに転職をする先生を数多くみております。そして、楽しそうに勤務している姿をみて非常に興味を持ちました。

私自身、神奈川県川崎市麻生区に阿部塾を開業し、8年が経過しております。その神奈川県で自塾の平均点を公表している大手学習塾は、STEPしかありません。阿部塾ができた当初では、そのSTEPの平均点を参考に今後どのようにになりそうか、参考にして指導をしておりました。

どんどんトップ校の合格実績を出すSTEP、どんどん川崎市の地域に入ってきてそして大きくなるSTEP、理由が知りたくなり、今回参加をさせていただきました。

お話を伺い、推測していたのが、本当にその通りだったことに衝撃です。全てにおいて、人のことを考えた経営になっていること。会社のことを考えて人を配置するのではなく、人が成長してから開校すること。そして、スタッフの評価制度が生徒数ではなく、担当生徒の成績アップ状況が評価対象になっていること。「生徒数減少している＝生徒の成績が上がっていない」と考えていること。龍井先生がおっしゃること全て衝撃を受けました。校門前配布が足りない、新聞折込が足りない、ポスティングが足りない、駅前配布が足りない、友人紹介のお手紙の配布がたりない、などと考えるということでした。

臨海セミナーで勤務している時の評価は、とにかく生徒数が昨年より増えているかどうか、会社が設定した目標を達成しているかどうか、これに尽きます。過程は評価の対象にはなりません。どれだけ頑張っても結果が出なければ、全く評価されません。会社から評価されず上司から時間外の勤務が強制されます。1日12時間以上の勤務をよくあることです。ブロック長ともなると、怒鳴られます。そのくらい強制されます。上司がそれだけ強制されますので、新入社員も同様に強制されるわけです。そんなこともあるので、入塾申込書を偽造するなどの不正をするスタッフがいます。そのくらいプレッシャーを受けます。生徒に対して、点数が取れない場合、先生の責任と考えると指導されます。しかし、生徒が少ないのは、先生の責任となります。会社の責任ではありません。人のことを考えた経営ではなく、会社のことを考えた経営になっています。同じ神奈川県にある学習塾として、こんなに違うものなのかと。

自分の塾でも、もちろん生徒の成績アップのために塾を運営しています。しかし、スタッフの評価は、塾のためになっている部分を評価しておりました。今回のことをきっかけに、スタッフの評価制度にも入れ込んでいきたいと考えており

ます。今回の全国研修会で、阿部塾も発展することになるでしょう。小田急線柿生駅に、STEPがいつ入ってきても問題はありません。

最後に、歴史を見ると、天下をとった武将たちは、日本だけでなくとどまらず、世界に出ようとします。それは、今までたくさん戦ってきた武将たちが平和になった瞬間、戦わなくていいとなった場合、内部で大きな反乱が起こるからでしょう。次なる戦う場所は、世界しかないからです。

STEPが神奈川県の高校受験を制覇し、そして大学受験を制覇したあとのようになるのか、楽しみです。

アンケートより抜粋

- 具体的でとても参考になりました。教務が光る塾を目指します。
- 龍井先生のお話の中にあつた「良くわかる、力が着いて楽しい」授業を目指します。
- 学習塾のあるべき姿を改めて自覚させられました。経営センスの素晴らしさも。
- スタッフの評価が授業などでされるのはすごいと思います。私塾ネットらしい会で、非常に良かったです！
- 大きな数字にひとつひとつ意味があることが伝わってきました。何を大切に経営をされているのか？しっかりと考えるきっかけになりました。
- 若手をしっかり育てていらっしゃる。なかなかできないことです。この厳しき時代に地域一番の塾を運営し続けていらっしゃる。これまたなかなかできないことです。今度は国数英等の教科指導について模擬授業形式でお願いしたいです。講演、ありがとうございます。
- 私も、生徒・保護者・職員さんを大事にしていきたいなと思いました。地方の小さな塾ではありますが、頑張ります。
- 経営理念と業界の未来を見据えた分析力には、敬服いたします。そして、何よりも社員の環境を整え、やる気を育てる研修と相応の待遇については、敬意を表したいと思います。また、女性の働きやすい職場づくりを心がけられ、女性を多く登用されていることもステップを支える大きな原動力となっているのではないのでしょうか。
- 第2部の懇親会で、飲食中にあれほど話に聞き入るケースは、かつてなかったと思います。それほど深いお話だったことは間違いありません。ありがとうございました。
- 会社だけでなく、職員を大切に温かみを感じた。自塾を振り返るいいきっかけになりました。
- 講師育成という観点で、人を生かすという観点で大変興味深い研修会でした。今回の研修会をご準備なさった先生方に心より感謝申し上げます。
- 特に仕組み化の重要性を再確認しました。今後の塾経営も頑張ります！

私塾ネット関東研修 のびのび学習教室訪問

文：私塾ネット広報部長 宮澤 歩



長原 糸恵 / のびのび学習教室 (東京都練馬区) 代表

マンスがとても良いオンライン英会話システムの紹介が参加者からもあった。※他にも数学の話や理科実験の教具などの事も情報交換がされた。

●ちっちゃいゲームは必要

ちっちゃいゲームは必要ですね。そこが大手にはできないことだから。(ゲームは)土曜講座の中でやるんだけど平日の振替で来た子(土曜講座を受講していない子)も一緒にやったりする。そうすると、「土曜講座楽しそう」ってなって土曜講座をとる子が増えたりする。

●講座の内容はバラバラ

その子によって(やる事が)違うから、算数やっている子もいれば国語をやっている子もいる。あらかじめ国語の子の席とか算数の子の席、算数の計算が苦手な子の席など決めておく。

●全体管理・指導は

夕方大学生が来る。大学生にはまかないで夕食を出すのだが、大学生が夕食を食べているのを見て将来講師になりたいという生徒がいたりする。主婦の先生には夕方早い時間に来てもらっている。小学校のPTAをやっているパパに相談すると、しっかりと良い講師を探してくれる。

●NOCC教育検査を利用している

面談の時に一覧で、数値で出してくれる。お父さんなどは数値で出てくるデータが好きだし、信用してくれる。意外と自分の子どもの事はわかっていない方が多いので親と子ども両方に受けてもらって、数値データを見せる。思い込みでなく自分の子どものいいところを分かってもらえる

●入塾の時はFの鉛筆3本と4色ボールペンをプレゼント

勉強は鉛筆を使う。Fの芯で濃くしっかり書ける筆圧を覚えさせる。4色ボールペンは○付けの時に1回目、2回目色を変えて○をつけるので、どのくらいわかっているか、できるのか客観的に見える。生徒の誕生日には今年は筆箱をプレゼントしている。塾で使う筆箱にしてねと言っている。

まだまだ、情報交換は続きました。長原先生から貴重な情報、教室の秘訣などをたくさん教えていただきました。ありがとうございました。



●新聞折込やめました

新聞折込をやめました、ポスティングもやめました。グーグルマップの口コミだけで生徒が集まっています。口コミも社会人になったOBが書いていて、それがいちばん効果があるみたい。

新聞をとっているのは老人だけなので、確率が悪い。グーグルマップはどの層が検索してるとか分析してくれる。またデータを送ると全部やってくれるから、そこに時間をとられることがなくなった。

●口コミを書いてもらう

やっぱりしょっちゅう塾に送り迎えで現れるパパやママと雑談をして、そこでお願いをして口コミを書いてもらう。

●小さい子にはわがママを言わせない

小さい子にはわがママを言わせない。例えば、塾に来てすぐにお水を飲んでもいいんです。でも10分くらいでまた水を飲みたがるのは飽きているからなので、30分以上たたないとお水はダメとか、トイレも、28秒で出てこないといけな。キッチンタイマーでセットしてピーピーになると慌てて出てくる。

●土曜日の講座でアルクメソッドをやっている

アルクの子は思考力、「成長する思考力」というテキストと「読解基礎トレーニングシート」というテキストを使っている。あとは論理エンジンのスパイラルシリーズで文法のところをやっている。とにかく今の子はSVOができない。英語にもつなげるので、小学校のうちからやらないとダメ。

●知育玩具を活用

幼児の子は、マグネットの棒と玉の組み合わせの立体模型を使う。お手本を作って見せて、その通りに作らせる。また、立体の切断と展開図がわかっていないから、それをイメージできる知育玩具を使う。複雑な形をお手本でつくと、高学年ほど同じように作れなかったりする。ドラえもんすごろく(日本地理、世界地理)日本一周をすると県の位置や名前、各地の特産物を自然におぼえる。みんなよろこんでやっている。※他にいくつかの学習につながるボードゲームの紹介も参加者からあった。

●英語は小学生も中学生も同じ教材を使っている。

とにかくSV、SVを徹底しています。また、小学生はオンライン英語を受講する子がこのところ増えている。中学生で英語3の子が、英検3級と準2級の両方受かった。※コストパフォーマンス

寄稿



みんなのセンム

三谷 潤一 (株式会社 声の教育社)

身体は小さいが、声はデカイ。いつも笑っていたので、イベント会場で耳をすませば所在がわかる。

声の教育社専務取締役、小泉邦人。

様々な合同相談会、塾対象説明会、祝賀会や研修会に必ず顔を出していた。打ち上げや懇親会では乾杯の音頭を取っていた。社内だけでなく、学校や塾の先生からも「センム」と呼ばれていた。この業界で「センム」といえば小泉のことだった。妙な話だ。数多の校長先生や教頭先生が「センム、どうもお世話になってます」って頭を下げられるんですよ？それに「ああ、ドーモドーモ」って民間企業の一取締役が返事しているのっておかしくないですか？そう思っていたのだが、次第に慣れていった。

私は勤めていた学習塾を辞め、2000年6月、声の教育社に入社した。入った当初は「研修」という名目で、小泉専務と学校を訪ねた。

某校で、管理職の先生方と夕食をご一緒させて頂いた。センムは酒が入るとますます陽気になった。そろそろお開きかな、という頃に、口元に手を当て私を振り返った。「〇☆△※た」顔は笑っているのだが、切迫している様子だった。でも、何を伝えたいのかわからない。何度も聞き返されて、しびれを切らしたセンムは私の耳元に口を寄せ「入・れ・歯・が・割・れ・た」とおっしゃった。「もう食事はできないから、お前が頑張って食べる」という指示だった。

翌朝、訪問先の最寄り駅で合流したときも、つらそうだった。「大丈夫ですか？」と訊ねると、帰宅後に診療してくれる歯科は無かった、とおっしゃる。割れた入れ歯をくっつけようとセメダインを試した。接着したので、はめてみるとすぐに入れ歯は割れ、口中セメダインだらけ。(不謹慎だが面白くなってしまい、「ラリっちゃいませんでしたか？」と訊きたくなかったが我慢した)。奥様から「アナタ、こういうものがあるわよ」と瞬間接着剤を渡された。アロンアルファを割れた入れ歯の断面に塗り、はめてみるとはがれずに済んだ。「良かったじゃないですか」と相槌を打つと、「はまったのは良いが、固まりが当たるんだ」。切断面からはみ出して固まった瞬間接着剤が上あごを直撃するらしい。せっかちな性格でいらしかったから、必要以上に塗りたくる姿が想像できた。「柔らかいものしか食べられない」とおっしゃるので、昼食は喫茶店でサ

ンドウィッチを頼んだ。それでもつらいらしく、ひと噛みする毎に「痛い、痛い」と繰り返していた。あとき、インプラントの手術を決心されたのではないかと、思う。

入社してから少し経った後、社員の一部分から私を「センムの犬」と呼んでいるらしい、と耳にした。社会的常識に欠けている部分があるのを揶揄されてのことだ。一方で、センムには何か頼まれても抵抗したり、自分の意見を主張したりした。センムに甘えていた。

そんな頃、センムが飼い犬の写真を見せてくれた。何枚もスクロールしながら「犬は良いなあ、逆らわなくて」と笑っていらしゃった。「どうせ私は逆らいますよ、『センムの犬』ですけどね」と思ったが、口にはしなかった。



小泉専務に拾って貰わなければ今の自分はいない。大恩人だ。そんな方に対して失礼な言い方だが、明るくて愛嬌があった。仕事熱心だったが、表裏は無かった。立場や地位を超えて多くの方に親しまれた所以だろう。

早いもので、今年11月に七回忌を迎える。未だに「小泉専務にはお世話になった」という声を聞く。私も判断に迷うと「専務だったら、どうするだろう？」と思う。佐久にあるお墓を参ったことはまだ無いが、今でもどこかで会えるような気がしてならない。「コイツ、また、ひとのことをコケにしやがって、とんでもねえ奴だ」と笑ってくれるに違いない。

YouTube でも人気! 後援です 「声教チャンネル」で検索!



エリア報告 北から南まで

報告 扇野 昭弘 (学習塾 TRM 登龍門・青森県)

エリア東北の扇野です。当塾の近況は生徒数も少なく、大手の塾も青森市からの撤退も多く、塾をやっているの？って状況ですが、教え子の子供、その紹介がぼつぼつとあり、とりあえず需要はあるものの、収支の面で塾がもつ不安で眠れない日が続いております。



宣伝活動は、印刷機を販売している教え子が、印刷機を貸すので1万枚無料で印刷していいことだったので、喜んで印刷して、新聞折り込みで、2度撒きましたが、効果はそんなにありません。また、初めてのバス放送の広告にも臨み、「英会話したいもん」「個別で勉強したいもん」「一斉で楽しく伸ばしたいもん」「そんな時はとうりゅうもん」という放送を1か月1万円で、1日約130回流します。生徒数の急な伸びより、名前の定着を図るつもりですけど、これからの中学生の部活引退によって、入塾者が増えることを祈るように期待しております。

最近の入塾者は、個別指導の方が多く、一斉は学校と同じでしょうという答えが返ってきます。一斉は楽しく、疑問をぶつけて、一緒に問題を解いていく、そのことによって仲間もでき、続けていけると思っています。

さて、経営不振を忘れるかのように、ランとバイク(ロードバイク)を老化と戦いながら、なんとか続けています。長女が3歳のとき、「お父さんは疲れたから、もう帰ろう!」という私に、「もっと、遊びたい、お父さん、しっかりして!!」の会話から始まったラン。コロナで無くなったランの大会のために始めたバイク、早いもので走り始めてから、30年も経ちました。こんなに続くものかと、私自身が驚いています。これも、ラン仲間がいるからと実感しています。

先日仲間4人で、10時の深夜バスに乗り、朝7時に東京駅に着き、豊洲の千客万来、赤穂浪士の墓参り、レインボーブリッジ、代々木公園、都庁、東京駅、ビールを飲んで、9時の深夜バスに乗り、約35キロを走って来ました。電車を使わずに、ランでの東京巡りは楽しかったです。

今年還暦を迎えますが、一斉・ラン・バイクを命のあるかぎり続けたいと思っています。ちなみに、今年のランはさくらマソンハーフ・岩手100キロの50キロの部・秋田100キロの50キロの部・弘前アップルマソンのフル。バイクは、岩木山ヒルクライム・八幡平ヒルクライム・津軽半島1周185キロ・陸奥湾一周250キロに挑戦します。来年こそは、東京で皆さんと再会できることを楽しみにしています。



何とかゴールできた八幡平ヒルクライム

報告 丸橋 俊之 (丸橋塾・香川県)

「子供の勉強へのやる気がなくて困っています」



面談などでご父兄からよく言われる言葉です。やる気を引き出すのは簡単ではありません。自分も経費の計算や記帳など、苦手な事に対してはなかなかやる気が起きず、毎年の確定申告の頃は「ああ、子供達が勉強に向かう時もこんな感じなんだろうな」と痛感します。しかし、あきらめるわけにもいきません。私の場合は入塾の面談の際に、ご父兄の方によく提案する事があります。「勉強へのモチベーションを上げるために、お子さんが過去最高順位を更新した場合は何かご褒美をあげてください。できればこの場でお子さんと具体的に契約してください」という提案です。

ほとんどのご父兄はこの提案を前向きに検討してくださいませ。実際に生徒が過去最高順位を更新した場合、ケースによっては私にご父兄にメールして、ご褒美をあげてくださるようお願いすることもあります。私の家庭はどうかと言うと「学年10位以内で新型iPhone」という契約を中学生の娘としております。この契約はしばらくは娘に響いてないようでしたが、今回の定期テストでは本気で狙いにいっているようでした。

では、そのような提案に後ろ向きなご家庭の場合はどうするのか？そのような場合は、私にご褒美をあげるのでもっと契約しに来なさい、と生徒には伝えてあります。過去、私との契約で最も高額のご褒美を得た生徒は、報酬が無くなった後も勉強へのモチベーションは落ちず、トップ高に合格し名門大学へ進み、現在は東京のアマゾンジャパン本社に在籍しており、卒業生の中では出世頭です。外発的動機付けが内発的動機付けにうまくつながった例だと思っております。

以上の事を知り合いの塾の先生に話したところ、勉強に対してご褒美を与える事は長期的にその子の成長に寄与すると海外の研究で報告されている、と教えていただき、一冊の本をすすめて頂きました。【「学力」の経済学】という本です。さっそく購入して読んでみると、私が提案していることが間違っている面もある、ということもわかりました。今後はより効果的なご褒美の与え方も検討していきたいと考えております。



「学力」の経済学 中室敦子 (著)



2024年 センター役員一覧



役職	氏名	所属	所在地	執行役員 ※は兼任
理事長	田中 宏道	LAPIS 鎌ヶ谷	千葉県鎌ヶ谷市	○
会長	鈴木 正之	いびき学院	東京都品川区	○
副会長	湯口 兼司	湯口塾	香川県三豊市	○
副会長・理事長代行	仲野 十和田	ナカジユク	東京都板橋区	○
副理事長	中村 直人	中村学院	神奈川県川崎市	○
副理事長	河浜 一也	学習共同体グループ	広島県広島市	○
副理事長	寺嶋 謙次	学習院セミナー	香川県善通寺市	○
副理事長	佐藤 将紀	若竹塾	広島県東福山市	○
事務局長	長江 広紀	英数学院	神奈川県川崎市	○
事務次長	長原 糸恵	のびのび学習塾	東京都練馬区	
事務次長	谷村 志厚	AIM 学習セミナー	千葉県松戸市	
会計部長	鈴木 学	デザインオフィスズキ	千葉県柏市	○
会計次長	木谷 朝子	木谷塾	東京都品川区	
広報部長	宮澤 歩	秀英ゼミナール SS 教室	千葉県四街道市	○
広報次長	扇野 昭弘	学習塾 TRM 登竜門	青森県青森市	
広報次長	西本 雅明	パワーゼミ西本塾	広島県福山市	※
広報次長	谷本 里美	ユウリ進学塾	香川県高松市	
渉外部長	川久保 博史	英数義塾	東京都墨田区	○
渉外次長	鎌田 一郎	木谷塾	東京都品川区	
ネット管理部長	田中 宏道	LAPIS 鎌ヶ谷	千葉県鎌ヶ谷市	※
ネット管理次長	中村 庸彦	中村学院	神奈川県川崎市	
研修部長	柳田 浩靖	日米文化学院	千葉県八千代市	○
研修部次長	小林 三博	わせスタ	東京都足立区	
会員活性化支援部		理事長・事務局直轄		
監事	梶原 賢治	朝日学習館	埼玉県川口市	
監事	加藤 実	総合教育研究会	東京都荒川区	
顧問	谷村 志厚	AIM 学習セミナー	千葉県松戸市	
顧問	小宮山 博仁		東京都八王子市	
顧問	竹内 康信		千葉県船橋市	
顧問	監物 一男		埼玉県さいたま市	
エリア東北代表	佐々木 康	やまばと学習館	青森県青森市	○
エリア関東代表	渡辺 浩	人間教育渡辺塾	東京都北区	○
エリア中部代表	松本 紀行	チャレンジ学院	長野県諏訪郡下諏訪町	○
エリア中国代表	西本 雅明	パワーゼミ西本塾	広島県福山市	○
エリア四国代表	小野 昭	小野塾	香川県丸亀市	○
私塾ネット NEO 代表	渡辺 浩	渡辺塾	東京都北区	※
私塾ネット NEO 副代表	湯口 哲朗	湯口塾	香川県三豊市	
私塾ネット NEO 副代表	柳田 浩靖	日米文化学院	千葉県八千代市	



Field Reports 現場レポート

大学の「いま」

2024
アロー総研より



浪人できない2024年度入試

2024年度大学入試が無事(?)終了しました。現在進行中の2025年度入試は、新学習指導要領による初めての入学者選抜。新設の科目が加わるだけではなく、出題傾向も少なからず変わるのが必至で、2024年度入試は「浪人できない入試」となり、通例通り受験生の「安全志向」が強まったと言えるでしょう。

半世紀近く大学入試の志願動向を調査してきた「豊島継男事務所 (https://shiganjouyou-report.jimdofree.com)」の最新データを基に、2024年度入試の特に一般選抜がどのような状況だったのかレポートします。



東洋大学がライバル追い抜き

私立大学一般選抜の志願者数トップ5は、1位から順に近畿大学、千葉工業大学、明治大学、東洋大学、法政大学。志願者数が10万人を超えたのもこの5大学です。

昨年度5位から8位に順位を下げたのは、大麻問題で混乱を極めた日本大学です。2万人を超える減少となりました。昨年度8位で今回4位にランクアップした東洋大学の志願者が1万6千人の増加となっており、日本大学の受験生が東洋大学に目標を変え、順位もひっくり返った格好です。

「大学入学共通テスト」の出願者数が50万人の大台を割ったのも、注目ポイントです。50万人を割るのは32年ぶりとなるそうです。十分に練られた出題傾向、標準的な出題難度で「良問ぞろい」と評価されていた「大学入試センター試験」に対し、出題傾向が大きく変わった共通テストは受験対策の難しさが指摘されています。特に私立大学専願者にとっては、志望校の過去問研究に加え、共通テスト対策が特に必要になり、「共テ離れ」が進んでいます。もうしばらく志願者数の減少が続くと見られています。



東京志向と大規模志向が強まる

今回の志願動向を観戦すれば、「東京志向」「大規模大学志向」だったと言えるでしょう。東京・南関東地区の高校3年生の数は前年度比95.9%でしたが、東京地区にある大学の志願者数は101.0%でした。「コロナ禍」で一時、東京地区の大学が避けられる傾向がありましたが、影響は薄れ、東京志向が復活しました。

また、中小規模大学の8割近くが、志願者減となっているのに対し、大規模大学の過半数が志願者増となりました。中小規模大学の受験生は、総合型選抜や学校推薦型選抜を選ぶいわゆる「年内入試シフト」が進んでいること、また、前述したように「浪人できない入試」による安全志向で、難関大学の「滑り止め」として、大規模な有名大学を受験したことが原因と考えられます。



女子大学進学を選択肢に

苦戦が続く女子大学の志願者数は、前年度比90.7%。一般選抜の志願者数が昨年度の半分といったケースも見られ、深刻な事態になっています。大学ジャーナリストは、こう語ります。「特に西日本の女子大学の状況が悪く、今から共学化しても手遅れと言わざるを得ません。

文部科学省もまもなく何らかの手を打つという話も聞こえてきました。いまのところ大学の救済合併を進めようとしているのですが、当の大学側が乗り気にならないようです。学習院大学との合併を発表した学習院女子大学の志願者数は前年度比174.5%。いまのところ、これはレアケースにとどまっています。

名門女子大学の入学偏差値は下降傾向です。一方、女子大学卒業生に対する求人企業の評価は、今でも高いのが現実です。入学しやすく、就職に強く、しかも伝統の丁寧な教育を受けられるのが女子大学です。みなさまの教室でも女子大学進学を検討してはいかがでしょうか？



年内入試で学力試験を実施

一方、2024年3月、東洋大学がインパクトの大きい発表を行いました。年内に実施する公募制の推薦入試に、「基礎学力テスト型」を導入するというのです。

近畿圏では、「年内入試」で学力試験を実施するのが一般的でしたが、首都圏の大規模大学で導入するのはこれが初めてとなります。

首都圏の有力大学である関東学院大学や共立女子大学も年内入試で基礎学力試験を行うと発表していて、追隨する大学が増えていくのは間違いありません。年内入試の総合型選抜や学校推薦型選抜では、受験生の「学力」以外の資質を評価。学力試験が得意な受験生は、年明けに行われる一般選抜を受験、というのがこれまでの図式でした。

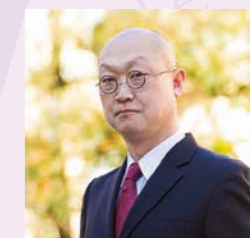
東洋大学の発表により、「学力」で勝負する受験生の争奪戦が年内にスタートするのは確実と言えるでしょう。



東京・西巣鴨にある大正大学では、学習塾・予備校対象の「入試報告会」を実施。「塾大連携」を進めています。

アロー教育総合研究所
所長 / 田嶋 裕 (たじま・ゆたか)

1969年生まれ。95年早稲田大学法学部卒業。大手予備校、ラジオ局報道部記者を経て、アロー教育総合研究所に入所。大学入試の調査を担当。城西大学外部評価委員。



第21回 全国塾長・職員研修大会のお礼

4月21日の全国研修大会には、多くの方がお集まりいただき、ありがとうございました。

STEPが、私塾ネットの会員塾であったことはとてもラッキーだったと、今回の講演を聴いて感じた方は少なくなかったのではないのでしょうか？ご存じの方も多いと思いますが、龍井先生は、自塾の経営に集中されている方なので、あまり外の研修や会合には参加されません。一方、「ご縁」をとてても大事にされるので、今回の私塾ネットの研修に関しては、全面的に協力をしていただきました。

龍井先生を始めSTEPのスタッフの方々、元湘南ゼミナール代表の木島先生、そして、参加された全ての方に感謝申し上げます。



大会実行委員長
仲野十和田

私塾ネット以外の学習塾団体イベントにも参加できます！

学習塾団体合同会議は、首都圏に本部を置く学習塾団体（※）の連絡会議です。学習塾業界のために協力し合える関係を構築しています。各団体の行事は、できるだけ協力していけるようにしていきます。恒例の学習塾団体合同忘年会を12月に行いますが、それ以外に研修会も企画しています。今年度もよろしくお願いたします。

ホームページには各団体のイベントが載っており、私塾ネットの会員の皆様も、参加されたいイベントに自由に参加できますので、是非ご覧いただければと思います。



※公益社団法人全国学習塾協会・全国学習塾協同組合・NPO学習塾全国連合協議会・私塾協同組合連合会・茨城県学習塾協同組合・埼玉県私塾協同組合・東京私塾協同組合・神奈川県私塾協同組合・千葉県学習塾協同組合・全日本私塾教育ネットワーク

学習塾に通う子どもたちの未来、業界の健全な発展のために
学習塾団体合同会議



学習塾団体合同会議
代表幹事 鈴木正之

私塾ネットセンター 事務局通信 事務局長 長江 広紀 (英数学院・神奈川)



5団体（いずれも賛助会員）の入会がありました。誌面をお借りしてご紹介いたします。

(株)ウーマンプラスアルファ様(担当 菊地香江様)は学習塾専門マナー研修講師、講師育成コンサルタントとして女性視点を活かした保護者対応や面談力の研修を行い、ご自身の学習塾運営の経験を生かして業界で幅広く活躍されています。(株)プロッサム横浜様(担当 平川基樹様)は教材販売代理店で、塾人が最高のパフォーマンスを発揮するために現場の声と俯瞰した位置の双方から最善策を考え提案して下さる会社です。採用する塾からも大変好評です。教育百貨店様(担当 平野夏紀様)は塾の営業や運営に特

化した動画を YouTube で発信。若い講師や塾経営者に大人気の「教育百貨店チャンネル」では、STEP をはじめ私塾ネット会員塾も紹介されています。SRP教育研究所様(担当 伊丹龍義様)は個別指導塾運営に加え、テキスト作成監修・映像授業の制作・オンライン授業環境構築・ICT 機器の導入も行い、エリア関東の研修にもたびたび参加されています。(株)Lacicu(ラシク)様(担当 服部悠太様)は経営に関するさまざまなサポートをされています。学力・志望校を設定するだけで個別カリキュラムが作成できる「受験コンパス」、自宅学習用動画アプリ「Liew」、高校部運営に必要な情報を提供する「進路指導.net」、経営改善・ブランディング・SNS マーケティングのサポート、各媒体へのデザイン提供も。未永くお付き合いの程お願いいたします。

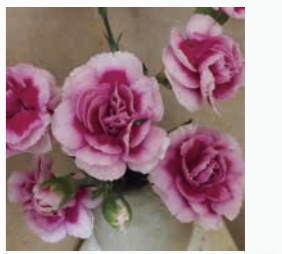
編集後記 広報部長：宮澤 歩

原稿を執筆してくださった皆様、編集や校正、発送をお手伝いしてくれた先生方のご協力のおかげで広報85号をお手元に届けることができました。

みなさまありがとうございました。拙いマネジメント能力で回りの方をひやひやさせてばかりで本当に申し分けあり

ませんでした。頼りない広報部長に引き続き皆様のお力を貸していただけると幸いです。さて、今号は、昨年の秋に行われたエリア中国の研修、エリア関東の塾訪問研修、そしてなにより全国塾長職員研修大会で龍井先生にお話しいただいた「人を大切にする経営」についての報告を特集しました。お読みいただき少しでも研修の雰囲気が伝わりましたら嬉しいです。

表紙の花こ・と・ば



カーネーション
(ナデシコ科・原産地南ヨーロッパ)

カーネーションといえば、5月第2日曜日の「母の日」と相場が決まっている。母の日にこの花を贈る習慣は100年以上前のアメリカに始まる。フィラデルフィアに住む少女「アンナ・ジャビス」が、亡くなった母の追悼集会で白いカーネーションを贈り、「生きていた間に母への感謝の気持ちを伝える機会を設けるべきだ」と働きかけたことがきっかけとされている。その結果1914年に5月の第2日曜日を母に感謝する記念日とする「母の日」と制定された。日本で一般に広まったのは戦後の1950年代のよう、占領下に進駐米軍が持ち込んだアメリカ文化の一つである。キリスト教では、イエスが処刑される時、聖母マリアが落とした涙が地面に落ちてカーネーションの花になったと言われ伝えられている。そこでキリスト教ではカーネーションを「母の愛」や「無垢の愛」のシンボルとしているそう。母の日とカーネーションとの結びつきの由来はここにあるのだろうか。



ちなみにレオナルド・ダ・ヴィンチの描いた「聖母子像」の中には、聖母マリアがカーネーションをキリストに手渡す作品があり、「カーネーションを持つ聖母」と呼ばれている。(志厚)

和名を「和蘭撫子(オランダナデシコ)」「和蘭石竹(オランダセキチク)」と言う。和蘭が冠せられるのは、この花が江戸時代にオランダ人によって持ち込まれたからだろう。撫子はナデシコ科なので納得として、石竹とは？これは花の形が撫子に似た中国原産のナデシコ科の多年草だそう。

私塾ねつと誌上句会「春夏秋冬」(再開第十二回)

(谷村選&評)

燕の子ほらと指さす子供連れ

中村直人(神奈川県)

紅一点初夏のターフを駆け抜け

中村直人(神奈川県)

紅一点の句、牡馬の中の牝馬一頭の句と解釈し、知人の日刊スポーツ競馬記者にレースを特定してもらおうと問い合わせた。その結果、レースは特定できないとの回答。中村さんに確認したところ、この紅一点は馬にあらず騎手とのこと。ガビンである。視点が違うところも解釈が異なってくる。これが短詩俳句の面白いところか。

巣燕や低く車道を飛び交わす

木内恭裕(徳島県)

桜散る日本の誇る小澤逝き

木内恭裕(徳島県)

鯉のぼり世の荒波も泳ぎゆく

監物一男(埼玉県)

若葉光小鹿野歌舞伎と稚児の紅

監物一男(埼玉県)

小鹿野(おがの)は埼玉県秩父郡にある小さな町。村芝居ならぬ村歌舞伎が伝統芸能として引き継がれている。若葉光の季語が秩父の初夏の風景と「稚児の紅」に似合っている。

ヒナゲシの名にぞ似合わぬオレンジの魔女

谷村志厚(千葉県)

百枚の田植えに託す復興千枚田

谷村志厚(千葉県)

1月の震災から半年、被災地能登の復興もままならない。能登の名所に白米千枚田があるが、これも相当な被害を被ったそう。千枚の棚田のうち百枚の田に田植えが行われたとのニュースがあった。これからの稲の成長が復興のシンボルとなるであろう。

編集部からお願い

次号は10月発行の秋号です。投句はお一人3句まで秋の季語でお願いします。

投稿は、谷村までメールでお送りください。

締切は9月末日です。ふるってご投稿ください。

メール: t-shiko.1949@aim-net.co.jp